

11/30 白河駅前イルミネーション点灯式
●白河駅前イベント広場

広場がペットボトルツリーの森に

来場者のカウントダウンに合わせて、市内の学校や企業など31団体によって製作された35基のペットボトルツリーや光のトンネル、街路樹に飾られた約6万球のLED電球に明かりが灯されました。イルミネーションは1月31日(木)まで、毎日午後5時から午前0時まで点灯します。



SNSを利用してフォトコンテストに応募しよう！

フェイスブックなどのSNSに「#白河駅前イルミネーション2018」とハッシュタグを付けて投稿すると、入賞者にすてきな賞品を進呈するフォトコンテストを開催しています（郵送での応募も可能）。

☎白河市中心市街地活性化協議会事務局（白河商工会議所内）
☎@3101/「白河まちなか情報局」公式フェイスブック ▶



11/24 県男女共生のつどい
●コミネス

（独）国立女性教育会館の内海房子理事長が『男女共同参画社会を目指して～女性も男性も共に暮らしやすい社会を創る～』と題して講演し、男性の家庭生活への参加や、女性の政策決定の場への進出の必要性を語りました。

また、桜の聖母短期大学の西内みなみ学長がコーディネーターを務め、東陽電気工事(株)石川格子社長・芳賀徳也元小学校長・穂積幸子弁護士によるトークセッションも行われました。

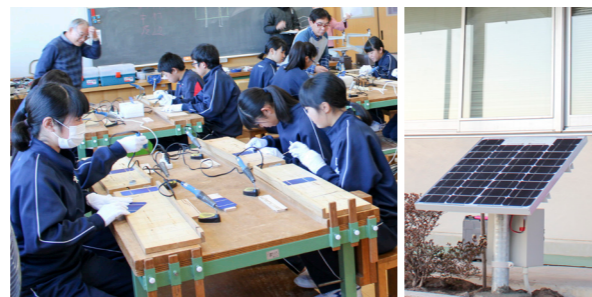


▲自身の歩みも踏まえて講演する内海理事長☎

12/2 作っちゃお！ソーラー灯
●東北中

エネルギーに関する理解を深めるため、白河地域再生可能エネルギー推進協議会の主催、いわきおてんとSUN企業組合の協力のもと、再生可能エネルギーについて学ぶ授業が行われました。

参加した生徒は、太陽電池をはんだでつなぎ合わせて太陽光パネルを製作し、完成したパネルに蓄電池やLEDライトをつないで、学校の敷地内に防犯灯を設置しました。



▲パネルの設置も生徒が中心となって行いました☎

11/25 第22回 しらかわ音楽の祭典 第2部
モルゴーア・クアルテットコンサート
●コミネス

日本トップレベルの弦楽四重奏に酔いしれる

NHK交響楽団などで活躍する4人の弦楽器奏者による「モルゴーア・クアルテット」のコンサートが開かれ、ハイドンの『ひばり』など3曲を演奏し、息の合った美しい旋律が会場内に響き渡りました。



全体合唱で会場が一つに

最後に、モルゴーア・クアルテットの演奏に合わせて、約120人の市民合唱団が音楽の祭典テーマソング『南湖のほとりで』と市民歌『このまちがすき』を合唱し、音楽の祭典を締めくくりました。



11/19 フジデノロ(株)竣工式
●東第一工業団地

半導体製造装置や医療装置に使用される樹脂・金属加工品を製造するフジデノロ(株)の新工場竣工式が行われました。式では、渡邊樹志社長が「雇用を通じて地域を活性化し、震災復興の一助になりたい」と挨拶した後、関係者によるテープカットが行われました。

同社は、県内から約100人の雇用を目指しています。



▲完成した同社福島工場

11/23 天狗山山開き
●天狗山（表郷番沢）

日本一遅い！山開き

天狗山（標高625.5m）で「おもてごう里山クラブ」主催の山開きが行われました。県内外から約800人が参加し、落ち葉が降り積もった登山道を歩きながら、秋の自然を楽しみました。

また、参加者にはオリジナルのクリアファイルが進呈され、下山後には豚汁の振る舞いや、地元の特産品が当たる抽選会も開かれました。



▲展望台から表郷地域を望む登山者